



平成30年度生活困窮者自立支援制度における 「就労支援」促進研修



ダイバーシティ推進セミナー

～生活困窮者等の多様な人材登用の推進による企業発展の可能性～

目的

人口減少社会における労働力不足の克服のためには、地域に生活する多様な人材を活かし、企業の発展を図ることが必要です。

いま、「働き方改革」が進められている中で、多様な方々による多様な働き方、いわゆる「ダイバーシティ」の推進は、人手不足等を抱える企業にとっても重要な取組の一つです。今回はその一つの視点として、「生活困窮者」等の就労支援に取り組まれている企業や団体、相談支援員、そして実際に支援を受けつつ現在は就労をされている元相談者の方などにご登壇いただき、就労困難者の支援について、様々な角度から考えます。

日時等

平成30年7月13日（金）13：00～15：45

会場：大分県総合社会福祉会館（大分市大津町2-1-41）4階大ホール

対象：県内企業(企業経営者、人事担当者等)、農業協同組合、商工労働団体、社会福祉法人、行政職員（生活困窮者支援担当部署等）、社会福祉協議会、自立相談支援事業等担当職員、その他 就労支援の取組みに関心のある方々 等

プログラム

12:30	13:00	13:05	13:25	15:30	15:45
受付	開会 (5分)	導入 (20分)	シンポジウム (120分)	質疑応答 事務連絡	閉会

詳細

1：導入

「生活困窮者自立支援制度の概要、就労支援事業の取組みと今後の可能性」

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室 課長補佐 米丸 洋氏

2：シンポジウム～実践事例や現場の声を聞きイメージを作ると共に、先進事例をベースに本県の目指す姿を探る

《登壇者》

大分デバイステクノロジー(株) 代表取締役 安部 征吾 氏
 社会福祉法人 大分県社会福祉事業団 大分県深泉寮
 地域係長 津島 伸一郎 氏
 就労訓練を受けられた方 五味 進一 氏
 社会福祉法人 中津市社会福祉協議会 吉田 瑞穂 氏
 生活クラブ風の村 事業本部事業部 企画課長 川上 葉子 氏

《助言者》

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室 課長補佐 米丸 洋氏

【主催】社会福祉法人大分県社会福祉協議会・大分県生活困窮者就労支援協議会

※大分県生活困窮者就労支援協議会：大分県中小企業家同友会、大分労働局、大分県商工会連合会、JA大分中央会、生活協同組合コープおおいた、ワーカーズコープ等々、福祉分野だけでなく、広く関係機関が一堂に会し、生活困窮者自立支援制度に係る就労に関わる課題について、協議・検討するために設置した協議会。

【協力】大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会